

研究課題名:

血清ビタミンD代謝物と新型コロナウイルスワクチン接種による抗体産生能の関連についての検討

1、研究の対象

2021年3月または4月に当院で「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するために検体収集」の研究に参加し将来の研究に同意された方。

2、研究目的・方法

この研究は、「血清ビタミンD及びその代謝物の濃度と新型コロナウイルスワクチン応答性の関連を明らかにすること」を目的としています。

千葉大学予防医学センターが主導し、千葉大学医学部附属病院小児科と共同し、研究を行います。試料・情報から、個人を特定する情報は既に削除されており、匿名化済みの試料・臨床情報を利用します。研究の具体的な内容は以下を予定しています。

2021年3月または4月に当院で「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するために検体収集」の研究に参加し将来の研究に同意された方の中から約400名を選び、ワクチン接種前の血清ビタミンD代謝物濃度を測定します。またワクチン接種による抗体価の上昇の程度、臨床情報（年齢、性別、既往歴など）を調べ、血中ビタミンD濃度が抗体のつき方に影響するかどうかを調べます。

研究期間は2025年12月31日までを予定しています。

3、研究に用いる試料・情報の項目

この研究では、研究課題「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」を通じて採取した、血清、臨床情報を用います。これらの試料・情報は、個人を特定できる情報はすべて削除されており、全く関係のない符号を割当てることによって既に匿名化されています。

4、研究に用いる試料・情報を利用する者の範囲

この研究は、千葉大学予防医学センターが主導し、千葉大学医学部附属病院小児科と共同して行います。ビタミンD代謝物の測定は日本電子株式会社（測定責任者：医用機器事業部 ME 事業企画室 滝脇正貴）に外部委託し、匿名化済みの試料のみを提供します。

5、研究組織

千葉大学予防医学センター

千葉大学医学部附属病院小児科

研究責任者 森 千里（千葉大学大学院医学研究院 環境生命医学 教授）

6、問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の提供者等の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

千葉大学予防医学センター 研究担当者 高谷 里依子

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 工学系総合研究棟 1 7F

電話：043-290-3896

内線：3896

Email：ho-cpms@office.chiba-u.jp